

形の信号交差点を含む切削オーバーレイ工事

「令和 6 年度 [第 36-I8320-01 号] (国)136 号舗装修繕工事 (切削オーバーレイ工)」

地区名 三島地区

会社名 山本建設株式会社

執筆者 渡邊 淳 (現場代理人・主任技術者)

技術者番号 174521

工事概要

「令和 6 年度 [第 36-I8320-01 号] (国)136 号舗装修繕工事 (切削オーバーレイ工)」

発注者 静岡県沼津土木事務所

工事場所 伊豆の国市四日町地内

工期 着手 令和 6 年 6 月 21 日 完成 令和 6 年 10 月 18 日

切削オーバーレイ工 L=345.2m

路面切削 A=2,860m² 表層・クラック抑制型 As 混合物(13)

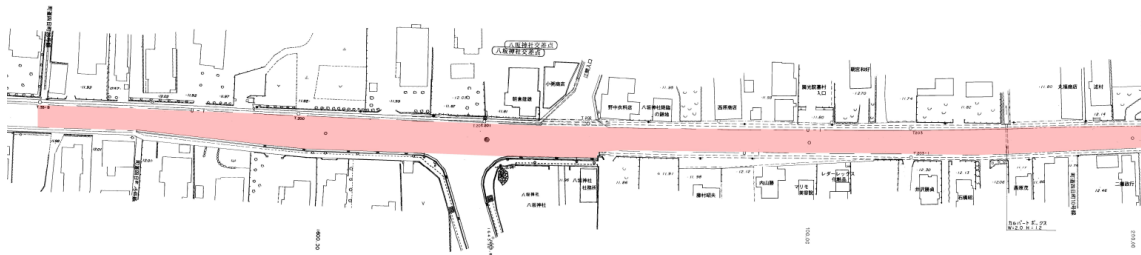
L 型止水テープ 1.0 式 区画線工 1.0 式

1. はじめに

本工事は伊豆の国市四日町、国道 136 号、八坂神社交差点付近の舗装の老朽化に伴う維持修繕、切削オーバーレイ工事である。

現場は周辺に住宅が多く国道から伊豆箱根鉄道菰山駅へ曲がる道路であり、また変形の信号交差点を含む交通量の多い道路であったため、夜間での施工となった。

ここでは、本工事における問題点及びそれに対し行った対策について記載する。



2. 現場における問題点

- ① 変形の信号交差点、交差点間の距離が 35 m 程度があるための交通規制。
- ② 交差点部分の通行帯を確保するための施工方法。
- ③ 歩行者、自転車への対応。
- ④ 沿道に住宅が多く周辺住民の協力が必要 (車の出入り含む)。
- ⑤ 道路利用者 (一般通行車両) への周知。

3. 問題点に対して行った対策

- ① の課題に対し

- ・交通処理計画作成時に発注者監督員と共に管轄警察署、交通課にて規制に関する協議を実施、結果を反映させたものを作成。

- ・起点側、終点側の右折レーンを規制し十分なテーパーを確保した上で、走行車線のみ車線減少しバルーンライト等の照明の数も増やし視認性を高め容易に工事区域を確認できるようにし、片側交互通行規制時に通行車両の誘導を安全に実施できるようにした。

- ・上下線の渋滞状況を定期的に確認し、滞留車両の多い側を多めに流す等、状況に合わせてできる限り渋滞しないように配慮した。

- ・十分な保安要員を配置し、保安要員間の緊密な連携が取れるようにした。

- ・工事施工前に交通誘導員を集め信号の切り替わるタイミング、通行車両方向や交通量を考慮し、安全な停止位置で停止させ、無理な交差点内への進入をさせず余裕をもった交通誘導ができるように確認をした。

② の課題に対して

- ・本来、道路進行方向に工事したかったが今回は路面切削機前方のコンベア等が交差点を塞いでしまう為、日々の施工起点は交差点側からとし、通行帯を確保する形で4ブロックに分け施工した。

また、交差点を基準に施工ブロックを分けたため、日々の施工数量に違いが出るため、廃材処理、材料運搬のダンプは事前に調整、台数を確保した上で施工を行った。

③ 歩行者、自転車誘導には専門の誘導員を配置し、場合によっては安全に歩行者、自転車が通行できるように重機を止め安全確保した。

④ の課題に対し

- ・区長に工事挨拶、説明を実施した際に「工事のお知らせ」の回覧版での周知を依頼し地域全体への周知をするとともに工事箇所沿道の住宅には個別に挨拶に伺い対面での工事説明を実施し、タイミングによっては多少、車の出入時に待っていただく場合がある旨も伝え、了承を得ることが出来た。

⑤ の課題に対し

- ・2週間程度前に工事看板を設置し、日付入りの看板、迂回可能な方は迂回をお願いする看板を設置した。

4. 対策に対する結果

今回の工事では変形の信号交差点が現場内にあり、交差点の通過に時間がかかるため信号の切り替わるタイミング等を交通誘導員全員で事前確認し、余裕を持った誘導を心掛け、交差点を施工起点としブロック分けし施工したことで交差点内の通行帯の確保もすることが出来、交通トラブルもなく通行車両、歩行者、自転車を安全に誘導することが出来た。

周辺住民への対応も回覧版での「工事のお知らせ」と沿道住宅の方の車の出入りも事前に対面で説明していたため、「何時頃出かけたい」、「何時頃、車が返ってくる」等、住民の方から声掛けして頂くことが出来たため、事前に作業員へ伝えることが出来スムーズな対応をすることが出来た。

また道路利用からの苦情もなく工事が出来たことから看板での工事周知で道路利用者への理解も得ること出来た。

5. 終わりに

今回の工事は変形の信号交差点を含む工事であり、いかに安全かつスムーズに交通処理を行うかが最重要課題であったが交通誘導員全員で信号の切り替わりタイミングを確認する等、対策をした結果、慌てることもなく余裕を持った交通誘導が出来た点が良かった。

また、周辺住民の理解、協力して頂き、無事に無事故で工事を完了することができた。

工事完成写真

